

JAと7地区を結ぶ 虹のかけ橋



JAみやぎ仙南広報誌

1

2014.January  
vol.189

# れいんぼー

<http://www.ja-miyagisennan.jp>



特集

新年のご挨拶



# 特集

## 新年のご挨拶

みやぎ仙南農業協同組合  
代表理事組合長

佐藤 良一



新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましてはつつがなく、新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本組合の事業活動・運営に對し特段のご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は平成24年度に引き続き、管内水田へ塩化カリの散布を実施し、放射性物質の抑制に努めてまいりました。福島県に隣接する白石地区・丸森地区においては、放射能測定器による独自検査にも取り組み、JA一丸となって消費者に安全・安心についてPRを行ってまいりました。

原発事故に伴う損害賠償請求につきましても、未払い項目に對して一刻も早い賠償金支払いを求め、一日も早い事業再開、復旧・復興を目指して取り組みを継続してまいります。また、組合員の皆様と率直な意見交換の場として、従来の「集落座談会」から営農的意見を絞った「営農座談会」を開催させていただきました。皆様からいただきました貴重なご意見やご要望等は、今後のJA事業に反映させてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

このような状況下において、特にTPP（環太平洋連携協定）問題では、12月の「TPP閣僚会合」で年内妥結を断念する結果となりましたが、引き続き、1月に「閣僚会合」が予定されるなど、さらに注視していかねばなりません。

これからの消費者・国民に信頼される安全・安心な農産物を供給していくためにも、我々JAグループが一丸となって反対姿勢を示し続け、力を合わせて取り組んでまいります。

このように農協、農業を取り巻く情勢は、内外問わず厳しい情勢ではありますが、本組合は「農業づくり」「組織づくり」「地域づくり」「JAづくり」の4づくり運動を柱とした事業活動・運営と東日本大震災からの復旧・復興に引き続き取り組んでまいります。

皆様には、今後とも、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、ご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶と致します。



みやぎ仙南農業協同組合  
農家組合運営協議会

会長 荒川 賢治

新年あけましておめでとうございます。組合員ご家族の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も昨年同様、原発問題が解決までほど遠いように感じられてなりません。汚染水も日々増え続けている現状で、我々国民が放射能に対する考えも年々薄れてきているのではないのでしょうか。もう一度胸に手を当てて考えるべきです。

私の友人ですが、毎日沿岸地区へ行き、目立ちはしませんが一つの仕事として除染作業に従事しております。小さな仕事と思っはけません。世の中にとって大きな仕事なのです。

また、TPP（環太平洋連携協定）問題がいよいよ大詰めになってきておりますが、ここで諦めてはなりません。我々農民はここが踏ん張りどころです。TPPの恐ろしさを理解されていない方もおられるようなので、出来るだけ多くの組合員の方にお伝えできるような話をしたいと思います。JAみやぎ仙南組合員の皆様のパワーを發揮する時です。皆様のお力をお貸し下さい。最後に組合員の皆様のご健康が第一です。本年も明るく一歩一歩前進して、活躍されることをお祈りし、新年のご挨拶と致します。



みやぎ仙南農業協同組合  
青年部

委員長 金森 裕之

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、春先の暴風や夏場の低温傾向など、農産物を栽培する上で、不安を感じる年となりましたが、特に水稲では、梅雨明け以降の高温多照もあり、概ね順調に生育し、無事収穫を迎えることが出来ました。

我が青年部では、女性部と協力し、管内の小中学校で食農教育活動や地産地消活動に取り組んでまいりました。

また、今年度は、青年部盟友の後継者育成、組織基盤強化の一環として、我々が主体となった「婚活イベント」の実施も予定しております。

農業情勢は依然として厳しく、TPP（環太平洋連携協定）問題も予断を許さない状況ですが、今後も活動を通じて、青年部の更なる充実と仲間づくり運動を積極的に取り組み、より一層組織強化を図ってまいりたいと思います。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。



みやぎ仙南農業協同組合  
女性部

部長 八嶋 洋子

新年あけましておめでとうございます。女性部の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、震災・原発事故から三度目の冬を迎える事となりました。被災地では、農畜産物の風評被害の課題や問題を抱えており、被災地の農業復興にはまだまだ歳月が必要であります。

また、農業農村を取り巻く環境は一層厳しさを増し、米の生産調整や農地の集積をめぐる問題、TPP交渉妥結に向けた動きなど農業政策が大きく変わろうとしています。この様な問題に對し、女性部はJAグループと連携をとり運動に取り組んでまいります。

今後も、女性部は家の光記事活用を基本に、女性の「社会参加・参画する仲間づくり」や、食の安全・安心と農の信頼を確立するための「食農教育」、食の大切さや農の果たす役割への理解を深める取り組みを進め、心豊かな暮らしの実現と住みよい地域社会づくりを推進してまいります。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。





2014 VOL.189

1

### CONTENTS

- 特集..... 02
  - 新年のご挨拶
- 農に生きる..... 04
- 虹色ほっとライン..... 06
- ふれあい広場..... 08
- 営農情報..... 10
- お知らせ..... 12
- 読者のページ..... 14
- お楽しみクイズ..... 15

#### わたしたちのJA

平成25年11月末日現在

正組合員数	20,169人	戸数	15,187戸
准組合員数	11,031人	戸数	8,802戸
合計	31,200人	戸数	23,989戸
職員数	378人（准職員含む）		
出資金	43億 817万円		
貯金	1,148億4,890万円		
貸出金	339億9,682万円		
販売品販売高	55億9,883万円		
購買品供給高	30億1,795万円		
長期共済保有高	7,693億3,207万円		

#### 理事会・監事会だより

第10回理事会 平成25年11月22日(金)

##### 議事

- ・不祥事再発防止対策の追加について
- ・大口貸出金について
- ・大口貸出金の条件変更について
- ・利益相反取引の締結について
- ・大河原町農業委員会委員の推薦について
- ・年末賞与の支給について

第9回監事会 平成25年11月21日(木)

##### 議事

- ・平成25年度上半期監事監査意見の取りまとめ及び監査報告書の作成について

# 農に生きる

将来に繋がる農業を



〈丸森町小斎〉

おおうち よしひろ  
大内 喜博 さん

種を蒔く直播栽培などにも取り組んでおり、更なる収量増加や品質向上を目指して頑張っています。

大豆栽培では、水稻同様に土作りに重点を置き、特に収穫までの病害虫防除には人一倍気を使って取り組んでおります。美味しい農産物を栽培し、消費者の手に届くまで気の抜けない日々が続きますが、家族3人で仕事を分担しており、効率の良い作業が出来るよう心がけています。

今年で就農8年目を迎えました。これまで農業実践大学校で学んできたことや、現在所属している

我が家では、主に水稻20鈴（まなむすめ、ササニシキ、つや姫など7品種）、大豆2鈴（ミヤギシロメ）、盆菊20鈴、飼料米5鈴を栽培しており、水稻栽培を主体に年間を通じて忙しい日々を過ごしております。

水稻栽培では、「消費者や無農薬栽培、水田に直接

「丸森町産直ふるさと米部会」で先輩農家から学んできたこと、自分自身で身につけてきた経験を活かして、日々向上心を持って農業に取り組んでいます。

現在、農業を取り巻く情勢は依然として厳しい状況が続いていますが、今後も美味しい農産物作りをこたわり続けるのはもちろん、現在栽培を行っているお米や大豆を使った加工品の生産・販売などにも挑戦し、将来に繋がるような地域に根ざした農業を目指して頑張っていきたいと思っています。

今月のあなたの運勢 1月 \*モナ・カサンドラ



牡羊座 [3.21 ~ 4.19]

【全体運】 自分の考えに固執しがち。柔軟性を発揮すれば好転の兆し。気晴らしには能や歌舞伎など、伝統芸能の鑑賞を

【健康運】 疲れを感じやすいかも。休養を忘れずに【幸運を呼ぶ食べ物】 キャベツ



牡牛座 [4.20 ~ 5.20]

【全体運】 行動力が高まりそう。興味を持っていたことを始めるとグッド。コンサートやリサイタルに行くのもお勧め

【健康運】 体調管理が大事。特に食べ過ぎに注意を【幸運を呼ぶ食べ物】 ゴボウ

# 虹色ほっとライン

# 虹色ほっとライン

## 第2回資産活用応援セミナー



### 上手な資産活用を

当JAは11月16日、JA本店で、組合員やJA利用者を対象に資産や不動産等の資産活用について理解を深めてもらうと第2回資産活用応援セミナーを開催しました。

この取り組みは、大規模な税制改正を控え、資産の有効的な活用を行うためには、どのような知識の習得が必要なのかを学習する目的で本年度より実施しているものです。

当日は、組合員等27名が参加し、アイ会計 平野喜章税理士事務所の平野喜章氏を講師に招き、「どう変わる？相続税・贈与税」と題し、平成25年度税制改正に伴う相続税・贈与税の内容について説明があり、参加者らは真剣に聞き入っている様子でした。

## 第53回仙台牛枝肉共進会



### 小松内三さんがチャンピオン賞受賞！

全国農業協同組合連合会宮城県本部は11月7日から11日にわたって、仙台市中央卸売市場・食肉市場で、仙台牛の改良意欲の高揚と生産肥育技術向上を目的に、「農林水産祭参加 第53回仙台牛枝肉共進会」を開催しました。

当日は、第1部黒毛和種（去勢）150頭、第2部黒毛和種（雌）50頭が出品。厳正な審査が行われた結果、第2部で蔵王地区の小松内三さんが見事チャンピオン賞に輝く快挙を成し遂げました。

小松さんが出品した和牛は、日頃、飼育する際に餌の給与方法や健康状態に気を配っており、特に肉質等級が優れ、高く評価されました。

また、12月9日には、仙南シンケンファクトリーで受賞祝賀会も催され、同じ部会員の方々も共に弾みをつける良い機会となりました。

## 第6回くらしのサポート応援講座

### 減塩で体に優しい漬物作り

当JAは11月20日、柴田町の船迫生涯学習センターで、減塩で体に優しい漬物作りをテーマに「第6回くらしのサポート応援講座」を開催しました。

当日は、受講生42名が参加。大興産業(株)の鳥越和泉氏をはじめ、4名を講師に招き、参加者が持ち寄った野菜を使って、大根の甘酢漬けや一夜漬けの素、なす漬けの素等Aコープ商品を活用した減塩漬物作りに挑戦しました。

参加者らは、「日常生活でどうしても塩分を多く摂取しがちになってしまうので、今回の講座で学んだことを活かして健康に気をつけたい。」との感想を述べていました。



## シクラメン祭展示即売会

### キレイなシクラメンが一堂に

柴田鉢花研究会は11月29日から12月1日の3日間、柴田町の斎藤園芸ハウスと村田町の道の駅村田特設会場の二会場、「シクラメン祭展示即売会」を開催しました。

当日は、シクラメンをはじめ、サイネリアやパンジー等2,000鉢を展示即売しました。斎藤園芸ハウスでは、赤・白・ピンク等色とりどりの花々が温室で見事に咲き誇り、会場は花を買い求める来場者で賑わいを見せていました。

また、会場内ではニンジンやゴボウ等、地元生産者が栽培した野菜の直売コーナーが設けられ好評を得ていました。シクラメンは年末年始の需要期に向けて出荷最盛期を迎えます。



## 平成25年度家計簿記帳研修会

### 「家の光家計簿」記帳の必要性和活用について

当JAは12月4日から13日にかけて、管内5会場で、平成26年度から家計簿記帳と保存制度が義務づけられる事を踏まえ「家計簿記帳研修会」を開催しました。

当日は、組合員・女性部員等が出席。『「家の光家計簿」記帳の必要性和活用について』と題し、家の光専門講師の一條忠子氏、家の光協会の小出繁氏を講師に招き、農業収入・支出に分けた記帳のポイントや自家消費・共通消費・年内発生・翌年決済・棚卸し等申告の際に特に心がけるポイントについて説明がありました。

参加者らは、「今回の研修会を通じて家計簿記帳の大切さが理解できた。」「今日学んだ知識を活かして記帳を続けていきたい。」と話していました。



## 仙南地区児童・生徒作品コンクール 7地区入賞作品展示会

### 子ども達の図画・書道入賞作品が勢ぞろい

当JAは11月30日、JA本店で、管内7地区の農協祭で実施した「児童生徒作品展」で入賞した図画・書道作品を一堂に会し、入賞作品展示会を開催しました。

今年度は、合計500点（図画278点、書道222点）の入賞作品が集まり、事前に実施された審査会において、図画・書道の各部門より金賞・銀賞・銅賞の計18点が優秀作品に選ばれました。

当日は、400名以上の方々会場を訪れ、来場者は子ども達の個性豊かな作品に見入っている様子でした。

また、同会場では、新米の味を楽しむ新米試食コーナー等も設けられ、終日賑わいを見せていました。



# おらいのおすすめ



村田町沼辺  
吉野 トキ子 さん

## 今月のレシピ シイタケ・ピーマン味噌

- 【材料】
- 酒麴……………400g
  - 砂糖（ザラメ）……………500g
  - しょう油……………700cc～750cc
  - ピーマン……………20個～25個
  - 干しシイタケ……………20個～25個
  - 青唐辛子……………15本
  - 出汁昆布……………40cm
  - みりん……………80cc

### 【作り方】

- ① 酒麴、砂糖、しょう油、みりんを鍋に入れて混ぜ合わせる。
- ② ピーマン、干しシイタケ、青唐辛子、出汁昆布は食べやすい大きさに切り、①を混ぜ合わせて水分がなくなるまで煮込めば出来上がり。



### ワンポイントアドバイス!

青唐辛子のピリッと辛い後味がご飯のおかずにピッタリです!

川崎町川内  
吉田 智恵子 さん

## 今月のレシピ バナナとさつまいもの蒸しパン

### 【材料】(4人分)

- ホットケーキミックス……………100g
- 完熟バナナ……………100g
- さつまいも……………100g
- 卵(小)……………2個
- 無糖ヨーグルト……………大さじ3
- 牛乳……………大さじ3
- 砂糖……………大さじ2
- ベーキングパウダー……………小さじ1/2

### 【作り方】

- ① さつまいもは蒸して皮をむき、軽く潰しておく。
- ② バナナは皮をむいてビニール袋に入れ、同じ袋にさつまいもを入れてよく揉み、ペースト状にする。
- ③ ボールにホットケーキミックスを入れ、卵、ヨーグルト、砂糖、牛乳を加えて泡立て器でかき混ぜる。
- ④ ③に②を入れて混ぜ合わせる。
- ⑤ ④を耐熱容器に入れ、蒸し器で5～6分程蒸せば出来上がり。

### ワンポイントアドバイス!

甘くて美味しい蒸しパンに仕上がりますので、お子さんのおやつにもオススメです! また、ホットケーキミックスを減らして白玉粉や米粉を使うとモチモチした食感が楽しめます!



# ふれあい広場

# Smile

小学校1年生になる長女の芽依ちゃんは、学校の友達と一緒にボールで遊ぶなど運動が好きです。源太くんは、ヒーローが大好きで今は仮面ライダーに夢中です。紗智ちゃんは、歌ったり踊ったりするのが得意で、家族みんなに披露してくれます。

将来の夢について質問すると、芽依ちゃんは「看護師さん」、源太くんは「歯医者さん」、紗智ちゃんは「歌のお姉さん」になりたいと元気に答えてくれました。

そんな3人にご両親は「3人で仲良く助け合って、すくすく育ててほしいですね。」と話して下さいました。

お父さん：英典さん お母さん：麻紀さん



角田市稲置 **吾妻 芽依** ちゃん (7歳) : ⊕  
**源太** くん (5歳) : ⊕  
**紗智** ちゃん (2歳) : ⊕

## ペット自慢



宇佐美さん宅のキャンディーちゃんは、子猫の頃から可愛がられている一家の人気者です。日向ぼっこをしながらお昼寝をするのが大好きで、特にコタツの中が一番のお気に入りです。

車のエンジン音を覚えているのか、恒男さんが帰宅するといつも玄関でお出迎えしてくれるそうで、夜は恒男さんと一緒に寝ています。

白い毛並みがとてもチャーミングなキャンディーちゃんでした。



蔵王町平沢  
宇佐美 恒男さん宅の  
**キャンディー**ちゃん  
♀ (15歳)

## 仲良しご夫婦

「何よりもお互いに干渉し過ぎないことが夫婦円満の秘訣ですね。」と話す菊地さんご夫婦。今年で結婚34年目を迎え、果樹栽培(リンゴ)を通じて互いに支え合い日々頑張っています。

お二人のご趣味について伺うと、哲夫さんは、こけし収集や釣りが好き。けい子さんは、いろいろなお花の栽培や編み物も得意です。

「これからも健康を大切に、時間を見つけて二人で旅行に行ってみてくださいね。」と笑顔で話して下さいました。

白石市寺屋敷前 **菊地 哲夫** さん (60歳)  
**けい子** さん (57歳)



## 営農情報

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

### 魅力野菜で菜園の活性化を

板木技術士事務所 ● 板木利隆

一年の計は元旦にあり。とかくマンネリになりやすい自家菜園の野菜作りを活性化するために、今年お薦めしたい野菜の種類や品種、育て方などについて考えてみましょう（私の実践例から）。

#### ◆ 早春から夏にかけて ◆

一番育てやすく冬から春まで長期に取れるのはナバナです。改良品種の「花飾り」などは耐寒性が強く花ぞろいも良いです。ジャガイモは小粒ながら黄金色で味の良い「インカのめざめ」「ひとみ」「ルージュ」の3兄弟で話題性も十分です。ピーマンは苦味や臭みがなく、キュートな小形で子どもにも向く新種「ピー太郎」、赤・黄・だいたい色をそろえ、平形の「フルーツパブリカ（3種セット）」などで、新しい魅力が加わりました。大玉トマトを立派に育て上げるのは大変難しいですが、耐病性で作りやすくなった「ホーム桃太郎EX」「麗容」などが味も優れており、お薦めです。

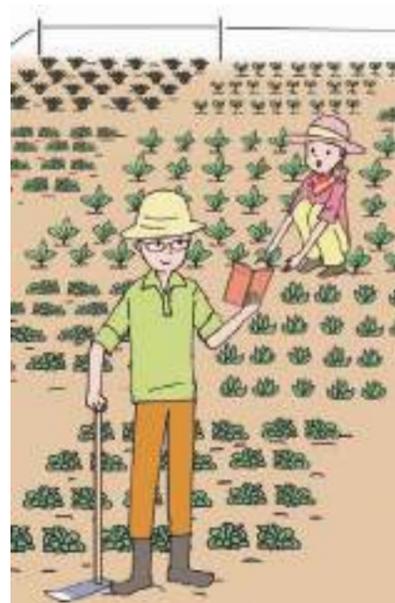
育てやすくよく取れるつるありインゲンはずり取り組んでください。品種は往年から味に定評のある「ケンタッキーワンダー」系です。しっかり支柱を立て、最初遅れずに誘引し、半月ごとの追肥をするだけで朝夕2回、2カ月ぐらい収穫し続けられ、新鮮で格別な味を楽しむことができます。

#### ◆ 夏から秋にかけて ◆

夏の青物としては強健で、連作にも耐え、作りやすい小松菜が不可欠です。身近なミニ菜園なら、株を抜き取るのではなく、下の方の葉から1〜2枚ずつ、葉をかき取れば、長い間収穫が楽しめます。

「きよすみ」は強健、美味、昨年は6月まきで実に8カ月間も取れ続け、最後はとう立ちしたものをナバナ様に食べさせました。秋から冬にかけて小カブは色白で色つや良く、肉質が緻密で味の良い「たかね」、大きくなってもす入りなく、味の強い強健な「耐病ひかり」、上が紫色、下が白色でサラダや酢漬けに好適な「あやめ雪」などがお薦めです。ニンジンも芯までオレンジ色になり、甘さと風味に優れ、煮物やサラダにして彩りの良い「ベターリッチ」が魅力的です。根の肥大が土中への吸い込み性であるので、首の色が青変しないのも特長です。

ネギは味を重視した品種選びをし、自家菜園ならではの食味を楽しみたいものです。「九条太」を筆頭とし、「下仁田」「松本一本太」など全国的に在来系の良食味品種があり、地域性が濃いので、それを考えて選ぶことが大切です。「あじばわー」（全農育成）は、下仁田と他種の交雑系で、その味が直売用として評価されつつあります。



担当者 加藤 博之

お問合せ先：米穀課 TEL：0224-55-1590

## 米穀

## 営農情報

### 〈平成26年産の稲作〉

#### 【買ってもらえる米づくり】

- ①こだわり米（特別栽培米）の有利販売 ②業務用米の作付け拡大
- ③南部平坦地を対象とした「つや姫」の作付け拡大 ④産地評価の向上に向けた取り組み

#### 【安定稲作の推進】

- ①中生品種を対象に5月15日～25日の田植時期を推進。（晩期栽培）
- ②幼穂形成期以降における低温時の深水管理の実施。
- ③減数分裂期・葉色低下時の追肥の実施。
- ④いもち病の予防・防除として、箱処理剤の確実な実施及び残苗の早期処分の徹底。

#### 【高品質米生産の推進】

- ①出穂期以降の高温時、用水が確保できる地帯では「かけ流し」の実施。
- ②斑点米カメムシ類対策。  
・草刈りの適期実施と薬剤防除の徹底 ・無人ヘリコプターによる適期防除と面的防除の拡大
- ③適期落水（出穂後30日頃）の実施。



### 原発事故に伴う損害賠償請求 および賠償について



担当者 荒井 定

お問合せ先：営農経済事業本部長付まで TEL：0224-55-1870

その後の請求と賠償についてお知らせいたします。今回は、11月に「廃用牛」、「25年産牧草」、「草地除染」に係る27次請求2,800万円余りを行いました。なお、肉用牛については新様式（下落率方式）にて請求する予定でしたが、下落率の整備が遅れた関係から12月にずれ込みました。

賠償については、東電側からは11月15日に「原木椎茸」7次の追加本払い4,900万円余り、11月20日に「肉牛」19次の保留となっていた交雑牛に対して1,070万円、11月22日に「原木椎茸」8〜14次の本払い1,500万円、11月26日に「24年産牧草」26次請求に対する仮払180万円、11月27日に「草地除染」14次の残りの分に対して本払い190万円と立て続けに賠償金が入りました。12月12日には東電と合意になった関係から「肉牛」19次〜23次の追加、本払い8,100万円余りが入金になりました。（この原稿は12月12日現在で記載しております。）

請求及び賠償状況につきましては下記表のとおりです。

#### 【損害賠償請求並びに賠償額の明細】

（平成25年12月12日現在）

種 類	請求額 (千円)	賠償額 (千円)	賠償率 (%)
牧草（一番草）	11,185	9,965	89.1
肉用牛	1,438,825	1,297,728	88.9
子牛	65,693	6,127	9.3
稲わら	5,742	2,871	50.0
廃用牛	338,078	138,759	41.0
23年保管牧草	49,227	24,614	50.0
24年産牧草	318,351	153,330	48.2
草地除染	211,129	88,391	41.9
25年産牧草	5,034	0	0
原木椎茸	308,076	248,003	80.5
柿の除染	6,374	0	0
たけのこ	1,867	1,867	100.0
苗培土かかり増し	8,354	0	0
菌床椎茸	2,140	0	0
計	2,770,075	1,953,654	70.5

# お知らせ

## 第16回JAみやぎ仙南フェスティバル ダブルスタンプ応募券抽選会



各地区農協祭会場にて、ご来場の皆様からご応募いただいた「ダブルスタンプ応募券」の抽選会をJA本店にて11月22日に実施し、応募総数5,071通の中から厳正なる抽選の結果、**特賞1「みやぎ仙南黒毛和牛(1kg)」50名、特賞2「Kスタ宮城プロ野球観戦ペアチケット」30名の当選者が決定致しました。**

※尚、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

## 事務所移転のお知らせ

白石地区事業本部、白石農機センター、白石南農機センター、白石介護支援センターが平成26年1月14日(火)より下記に移転し、営業を開始致します。

**移転先:宮城県白石市福岡長袋字八斗蒔1番地**

- ①白石地区事業本部  
TEL: 0224-25-3531 / FAX: 0224-24-4759
- ②白石農機センター  
(白石南農機センターは白石農機センターに統合致しました。)  
TEL: 0224-26-3115 / FAX: 0224-26-3739
- ③白石介護支援センター(株式会社ジェイエイ仙南サービス)  
TEL: 0224-22-5271 / FAX: 0224-22-5272

尚、白石地区事業本部内のATMにつきましても、併せて移設となります。つきましては、移設作業の為、下記の通り休止致しますので、ご不便をお掛け致しますが、最寄りの白石支店、福岡支店をご利用いただけますようご案内申し上げます。

- ◆ ATM休止期間  
平成26年1月11日(土)~13日(月)3日間
- ◆ 利用開始時期  
平成26年1月14日(火)午前8時45分より

### 蔵王漬物センターからのお知らせ

## せい さい つけ 青 菜 漬



旬の青菜に低塩加工を施し、辛味の効いた独特の風味が特長で、「チャーハン」や「おにぎり」にも活用できる浅漬商品です!

製造加工する際に着色料・防腐剤は一切使用しておりません。11月から3月までの期間販売となっておりますので、ぜひお試し下さい!

### ◆ お問い合わせ ◆

蔵王漬物センター TEL: 0224-34-2645

### ◆宮城県大河原地方振興事務所からのお知らせ◆

## 使わなくなった・古くなった農薬が 残っていませんか?

農薬庫の中に使わなくなった農薬や古くなった農薬が残っていませんか? ケルセン剤(ケルセン乳剤、ケルセン水和剤)などの使用禁止農薬を見つけたら、分別して厳重に保管するとともに、JAまたは宮城県大河原地方振興事務所へ処分方法などをご相談願います。



お問い合わせ: 宮城県大河原地方振興事務所 農業振興部  
TEL: 0224-53-3189

# 新春

お得な金利をご用意してお待ちしております。

## 住宅ローン相談会

ご来場いただいたお客様には、「サザエさんオリジナルグッズ」をプレゼント!

### 平成26年1月18日(土) (午前9時~午後3時)

相談会開催会場	槻木支店 ☎56-1211 柴田郡柴田町槻木上町2丁目1-15	白石支店 ☎25-1487 白石市大平中目字八ツ森脇31
	大河原支店 ☎53-1560 柴田郡大河原町字中島町3-7	福岡支店 ☎26-3114 白石市福岡長袋字山の下37
	村田支店 ☎83-2221 柴田郡村田町大字村田字押切107	角田支店 ☎63-3140 角田市角田字町29
	川崎支店 ☎84-2220 柴田郡川崎町大字前川字裏丁181	丸森支店 ☎72-1204 伊具郡丸森町字除25-1
	蔵王支店 ☎33-2111 刈田郡蔵王町大字円田字白山前8	ローン営業センター ☎55-1226 柴田郡柴田町西船迫1丁目10-3 ※ローン営業センターのみ1月19日(日)も開催いたします。

**お問合せ先 ローン営業センター ☎0224-55-1226**

## SENNAN SCHINKEN FACTORY

### 仙南産旬の地場産食材キャンペーン

仙南管内9市町(柴田、大河原、村田、川崎、蔵王、白石、七ヶ宿、角田、丸森)で生産する数多くの農産物からJAの営農担当者が特にお勧めする旬の食材を料理長が素材を生かして調理いたします。

# 新年会プラン

「送迎バス」は20名様以上にて、お問合せ下さいませ。  
※当日バスの台数に限りがありますので、お早めのご予約をお待ち申し上げます。

1名様(税込) <b>2,500円</b> プラン[8品]	1名様(税込) <b>3,000円</b> プラン[9品]
-------------------------------------	-------------------------------------

◆3,150円コース(オードブル/スープ/メイン/デザート/コーヒー/パン)  
◆4,200円コース(アミューズ/オードブル/スープ/メイン/デザート/コーヒー/パン)  
◆5,250円コース(オードブル/スープ/お魚/お肉/デザート/コーヒー/パン)  
※内容につきましては、日替りとして頂いております。

◆4名様から、3日前までにお申し込み下さい  
●「飲み放題プラン」(地ビール4種・ジュース6種)は1,800円でご利用いただけます  
(注)お子様同席の場合も料金は同額扱いとなります。(小学生以上) (注)「飲み放題プラン」のお時間は「90分」となります。

追加料理: 工場直送のクラフトハム&ソーセージ [大皿料理] 3人~5人前

- 工場できたてソーセージ3種盛り合わせ...¥1,800 (あらびき+ヒリキ+ハーブソーセージのトリオ)
- 工場できたてハムの盛り合わせ...¥1,800 (ピアシケン+モモハム+ローズハム)
- 工場できたてソーセージ&ハムの盛り合わせ...¥2,200 (ピアシケン+モモハム+ローズハム)

レストラン営業時間  
ランチタイム / 11:00~15:00(ラストオーダー14:30)  
ナイトタイム / 17:00~21:00(ラストオーダー20:30)  
※ナイトタイムは完全予約制(3日前~4名様より)

お問い合わせ  
TEL 0224-61-1150  
仙南シンケンファクトリー  
宮城県角田市角田字流197-4 〒981-1505  
SENNAN SCHINKEN FACTORY  
197-4, Nagare, Kakuda-aza, Kakuda-shi, Miyagi-Ken981-1505

### 人事異動の発令について (正・准職員)

平成25年12月1日付で下記1名の職員が人事異動となりましたので、お知らせ致します。

氏名	新	旧
高橋 美樹子	蔵王地区事業本部 蔵王支店 金融課 課長心得	蔵王地区事業本部 蔵王支店 金融課 課長補佐

# お楽しみ★クイズ

「まちがいさがし」・「クロスワードパズル」のどちらか1問  
好きな方を選んで答えをお送り下さい。

正解者の中から抽選で10名様に「ごはんちゃワングッズ」をプレゼント!

## まちがいさがし

BのイラストにはAのイラストと違う部分が5カ所あります。  
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

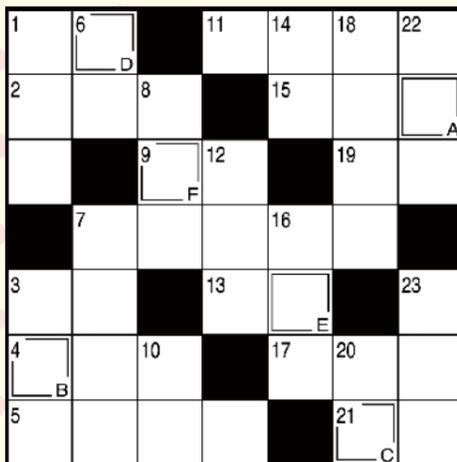
出題：イラスト●酒井栄子



## クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Fの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか?

出題●ニコリ



A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

### タネのカギ

- ①花火に詰められているもの
- ③よく天使と対比されます
- ⑥矢をつがえるもの
- ⑦自動車の心臓に当たる部分
- ⑧位置について、——、ドン!
- ⑩セーターや口紅をきらきら光らせます
- ⑫正月に飾る——餅
- ⑭バナナが実るのは木ではなく、葉と茎から成る——なのです
- ⑯スピードを上げること
- ⑰その年度に20歳になる人を祝う——式
- ⑳あなたが枠の中に書き込んでいるもの
- ㉑たんすにしまいます
- ㉒果実が喉の炎症に効くというバラ科の植物



※写真と実際の商品が多少異なる場合がございますので予めご了承下さい。

締切  
1月23日(木)  
(消印有効)  
広報誌3月号にて  
発表します。

### 応募方法

官製はがきに「まちがいさがし」、または「クロスワードパズル」の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、JAへのご意見、ご要望、身近な話題等をご記入の上ご応募下さい。  
※皆様よりご記入いただいた個人情報は、「おたより交流ひろば」でのご紹介、当選者への商品発送のみ使用させていただきます。

### 宛先

〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3  
JAみやぎ仙南 総務部 広報係行まで

### 11月号の答え

11月号の当選者おめでとうございます



- 応募総数53通  
「ごはんちゃワングッズ」
- ★藤川 弘子さん(柴田町)
  - ★笹 仁さん(大河原町)
  - ★鈴木 涼子さん(村田町)
  - ★阿田 秀子さん(川崎町)
  - ★村上 良美さん(蔵王町)
  - ★高橋てるよさん(白石市)
  - ★猪狩 義行さん(七ヶ宿町)
  - ★佐藤 義友さん(角田市)
  - ★早川 小雲さん(角田市)
  - ★穴戸 孝子さん(丸森町)

# 読者のページ おたより交流ひろば

こちらのコーナーでは、広報誌11月号で皆様からご応募いただきましたお便りを抜粋してご紹介させていただきます。

**【庭の柿】**  
今年庭の柿もいっぱいになりました。天気も良かったので、食べきれないと思っていたら、鳥達が毎日来て食べています。  
村上あし子さん(蔵王町)

●私も柿の収穫の前に鳥達に先を越されて食べられてしまったことがあります。鳥達は食べ頃の良い柿がどこにあるのか知っているのでしょうかね。

**【今年も無事に】**  
今年の田んぼの仕事も無事に終え、気の緩みからか風邪を引いて1日寝込みました。あー豆の仕事がまだ残っていました。これが終わらないと年が越せないです。  
我妻博美さん(蔵王町)

**【震災への思い】**  
震災の為、代々築いてこられた財産までも捨てて避難された方。震災や原発事故の為、身内や財産を失われた方々を思うと、この幸福な世の中で頭の下がる思いでいっぱいです。これまで味わった苦難を語り合い、次の社会に活かし、人々の犠牲を「無いにしない様、もう少し考え直したい」と思います。  
佐倉の本田さん(角田市)

●戦時中にご経験されたことやこの度の震災・原発事故を受け、感じられたことをお手紙でいただきました。一部抜粋のご紹介のみで大変申し訳ございません。

**【落穂ひろい】**  
自家付近の田んぼに白鳥が初めて飛来しました。稲刈り作業の口スで田んぼに落ちた粉を目当てに集まったようです。  
齋藤 吉信さん(角田市)

**【ヘビに似たさつまいも】**  
我が家で今年収穫したさつまいもです。巳年もいよいよ終わりですね。来年も楽しいことがたくさんあるよう願っています。  
大内 守さん(村田町)

**おたより募集中!**  
絵葉書・イラストや風景写真、身近な話題などを募集していますので、どんどんご応募下さい。  
【宛先】〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3 JAみやぎ仙南 総務課 広報係まで  
【Eメール】 info@ja-miyagisennan.jp

せんが、震災発生からまもなく3年を迎えようとしている今、もう一度一人ひとりが犠牲になつた方々を思い、「無」にならないよう次世代に繋いでいきたいですね。

## 得する・役に立つ・元気が出る 「家の光」2月号のご紹介

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の4つのテーマを大切にしながら、「農家・農村で暮らしてよかった」と実感できる地域作りのヒントや、魅力的な暮らし方を提案しています。わかりやすい誌面で、すぐに役立つ情報が満載です。

**巻頭企画**  
新しい自分が見つかる!  
カラーコーディネートレッスン  
洋服や口紅などでの色選び。ふだんついつい自分の思い込みだけで判断していませんか。色をきっかけにして、自分らしさを探してみましょう。あなたに合う新しい色探しをぜひ楽しんでください。

**人と自然がつくり出すアート**  
氷点下の森  
毎年冬になると、岐阜県高山市に現れる水色の水壁。日々姿を変える水の芸術を、美しい写真とともに伝えます。

**畑の情報便** 愛読者2020人に種プレゼント  
この春とっておきの野菜と花を育てよう  
毎年恒例の、野菜と花の種プレゼント企画。みなさんふるってご応募ください。

**食べて飲んでパワーアップ**  
お勧め自家製サプリメント  
生活評論家の境野米子さんが欠かさず常備しているお茶や健康酒、健康食品の作り方をお伝えます。

**表紙の人** 松 たか子さん  
山田洋次監督の映画に初めて出演した松さん。時代が許さなかった恋にゆれる女心を演じました。

ご購読のお申込みは各地区事業本部 営農くらし相談窓口までどうぞ!

柴田地区 Tel.56-1212	村田地区 Tel.83-2291	川崎地区 Tel.84-2222	蔵王地区 Tel.33-2115	白石地区 Tel.25-3531	角田地区 Tel.63-3294	丸森地区 Tel.72-2270
---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------



JAみやぎ仙南  
1月号 / vol.189

発行日 / 平成26年1月1日  
発行 / みやぎ仙南農業協同組合 〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3  
編集 / 総務部 総務課 ☎(0224)55-1111(代表) 印刷 / JAプリント

～JAみやぎ仙南苦情処理ホットライン～  
組合員をはじめ、JA事業をご利用の皆様からのお問い合わせ電話番号です。  
0120-697874



# 私たちは こんにちはJAみやぎ仙南

営農経済部 営農企画課 です。



### 主な業務

農業振興計画の策定、農用地利用集積計画の策定、農業労災保険事務、トレーサビリティに関する業務等



佐藤 祥文 (課長)

組合員の皆様にとって身近なJAとなれるよう職員一同努めております。



## JA と共に青年部・女性部紹介コーナー



### 柴田地区 青年部

【部員数】 54名 (平成25年3月31日現在)

#### 花とハーブの寄せ植え体験



柴田地区青年部では、食農教育活動や地域貢献活動を通じて盟友同士の結束力を高め、地域に根ざした活動展開を行っております。

今年度は、消費者に地産地消をPRする目的で、地場産の黒毛和牛を1頭購入し、農協祭にて販売・試食を実施するなど、地場産品の良さを広くアピールする活動にも取り組みました。

また、地区内の各小学校でこれまで取り組んできた食農教育活動に加え、青年部・女性部が一体となって農業の大切さを地域住民の方々にも伝えていこうと、女性部主催の「加茂さん家に集まれ～」にも積極的に参加協力しています。

青年部盟友が講師を務め、女性部員や地域の親子に野菜や花の栽培方法について説明する他、いちご狩り体験なども実施し、地元の良さを知ってもらう良い機会となっています。

参加していただく方々の笑顔を見ていると、我々青年部の活動に「やりがい」をととても強く感じます。今後も地域に根ざした活動を展開し、「地産地消」を合言葉に盟友一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



地区部長 齋藤 貴裕さん